

鉄骨切断機及びコンクリート圧砕機
(鉄骨切断具、コンクリート大割圧砕具・小割圧砕具)

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

証明書発行日 H29年10月4日 様式SR-ETC-01-B
証明書発行No. 7-20 標章No. 1090697

- ① 鉄骨切断具等を装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 装着機械（ベースマシン）の情報を記入すること。

メーカー名 古河	管理No. B8-001	(装着機械) メーカー名 CAT	使用者住所 中城村字久場1991番地
型式 VPS9	型式 308DCK-2	氏名又は名称 町田機工株式会社	
製造番号 1002	製造番号 HSA0155	機械管理者氏名 町田宗才	
性能 68.5kg	検査年月 29年7月	検査業者登録No. 第17号	
検査実施場所 町田機工(株) 富田(富)	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 悟	責任者	
検査年月日 H29年10月4日	検査者氏名 又吉 悟		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
上下フレーム等	1	フレーム	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓		油圧装置	8	開閉シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕 亀裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール タリマー	✓	
	2	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓			9	制 御 弁	作動、油漏れ、取付 増圧バルブ 増速バルブ	目視 操作	✓	
旋回装置	3	旋回ベアリング、旋回ギア	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、シール損傷、取付	目視 操作 聴診 トルクレンチ	✓		圧砕・切断部	10	切断・圧砕アーム	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール 探傷器	✓	
	4	旋回制御器(旋回ブレーキ)	作動(制動具合)、異音、取付	目視 操作 聴診				11	カッター	亀裂、欠け、摩耗、取付	目視 スケール 探傷器	✓	
油圧装置	5	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診			表示	12	圧砕ポイント	脱落、欠け、摩耗	目視 スケール	✓	
	6	回転継手	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診	✓			13	表 示 板	損傷、取付	目視	✓	
	7	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		操作	14	操作レバー等	ストローク、がた	目視 操作	✓	
							安全車体	15	飛 来 物 防 護 設 備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								16					
							総合	17	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業者等への要請事項

次回特定自主検査実施年月 H30年10月

定期的にケリスUPして下さい。

措 置 内 容

照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考

- 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
- 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
- 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
- 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。

記 号
交換 ×
分解交換 ⊗
修理 △
調整 A
締付 T
清掃 C
給油 L
該当なし -

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行日 29 年 7 月 13 日 様式SR-EHC-01-D証明書
発行No. 7-30 標準
No. 1090697

メーカー名	CAT		管理 No.	K3-108		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式	308D CR-2		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田宗才	
製造 番号	HSA01515		稼働 時間	508 h		検査業者登録番号	第 17 号	
性能	0.25 m		車検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査 実施場所	町田機工(株)		検査者 氏名	山田 豊		責任者名	又吉 小吉	
検査 年月日	29 年 7 月 13 日							

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容		
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱性・ヒータの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (950 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1760 min ⁻¹) ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等の破損、漏れ ★ d エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油重 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不× 1 2 3 4 5 6 ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴム等の損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シクネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ — — — — — — ✓ ✓	— — — — — — — — — — —		
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	—		
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	—		
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、*モーター損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、磨耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	—	✓ A		
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓	—		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—		
	7							
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	—	
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、パス	✓	—	
		10	履帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リム・ブッシュの亀裂・摩耗、ピン長さ、たわみ、ピン抜け、ゴムバット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	—	
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—	
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	—	
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケーシングの亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	—	
14								
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	—		
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かび、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	—		
	18	ツース	脱落、かび、摩耗	目視、触診	✓	—		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かび、取付	目視、操作、探傷器	✓	—		
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓	—		
	21							
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブローザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	—		
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	—		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	—		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓	—		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋回用 冷却用 走行用	✓ ✓ ✓	— — —		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、ゆがみ、腐食、曲がり、擦り傷	ブーム用	ブレード用	目視、操作、スケール、タイマー	✓ ✓	— —
				アーム用	スイング用			
		バケット用	オフセット用					

3年間保存

K3-108

証明書発行No. 7-30

標準No. 1090697

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
操作	32	操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの破れ・損傷		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影	目視	✓	
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
	49					
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排気装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パレプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

事業者等への 要請	次回特定自主検査実施年月 29年7月	
	6月車前点検にオイル交換して下され、マフラー交換して下され	

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
1	エ 3-75119-	29.7.13	清掃
2	エンジンオイル	4	補給
4	73レ フロント	4	調整

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	給水	該当なし
			×	⊗	△	A	T	C	L	—	